

漁海況情報第5報 (2015年8月6日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

宮城県海域の表面水温は平年より高めとなっており、特に仙台湾奥の石巻湾及び沖合141° 50' E 以東で極めて高くなっています。

宮城県海域の表面水温は前月と比較して2~10℃昇温し、22~28℃台となっています。平年と比較すると2~5℃高めとなっており、特に仙台湾奥の石巻湾及び141° 50' E 以東で3~5℃高めになっています。

100m 深水温については7~13℃台となっています。142° E 以西及び気仙沼沖合ライン (38° 50' N) の142° 30' 以西では親潮系冷水の影響が残り、平年並みですが、気仙沼沖合ラインの142° 30' E 以東、雄勝沖合ライン (38° 30' N) 及び亘理沖合ライン (38° N) の142° E 以東では沖合からの暖水波及の影響を受け、2~4℃高めとなっています [P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図をみると表面水温付近が急上昇して水温成層が強化されてきました [P2.水温鉛直断面図]。

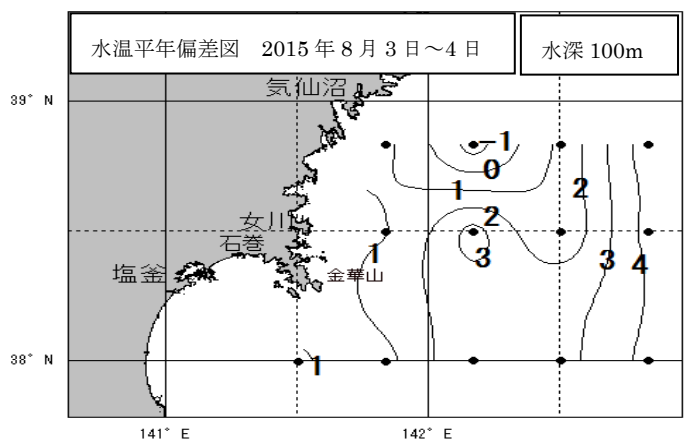
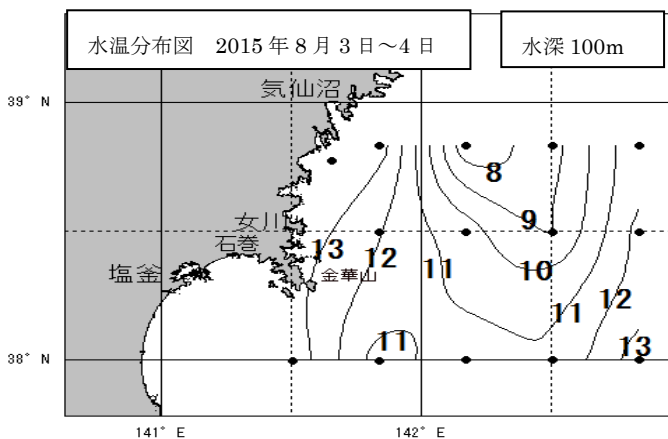
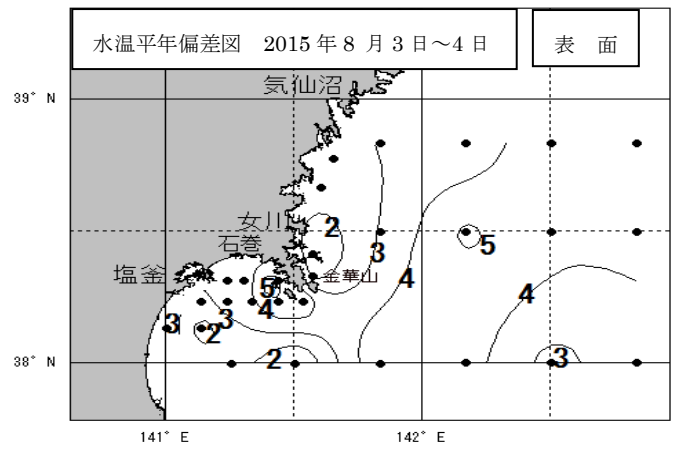
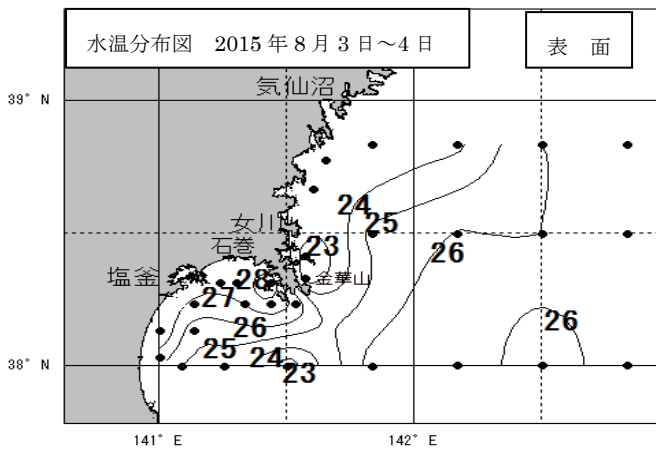
(一社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報 (表面水温) によると、本県沖合は25~26℃台の水温に覆われています。

7月上旬の定地水温は20~26℃台となっています。気仙沼 (杉ノ下)、江島は平年より高め、佐須浜では平年よりも極めて高めとなっています [P2.定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、前年並となっています [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

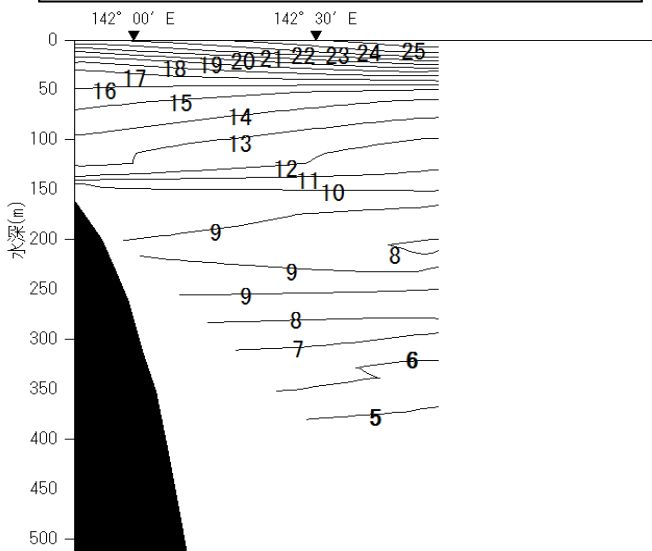
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



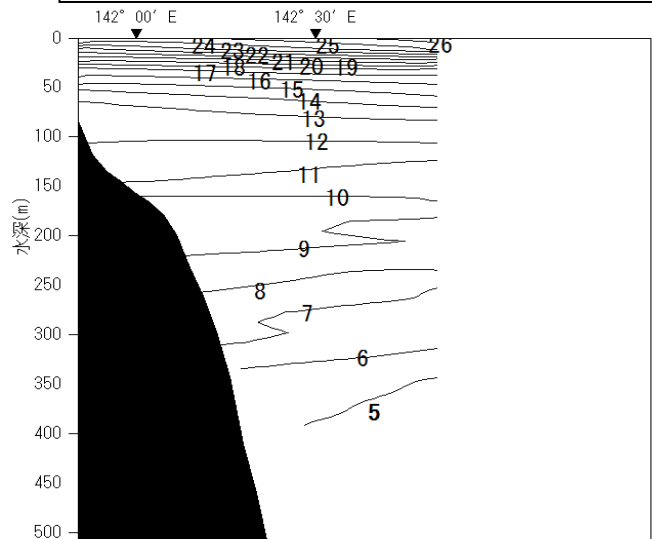
※海洋観測はみやしおと開洋が実施しました。

・水温鉛直断面図

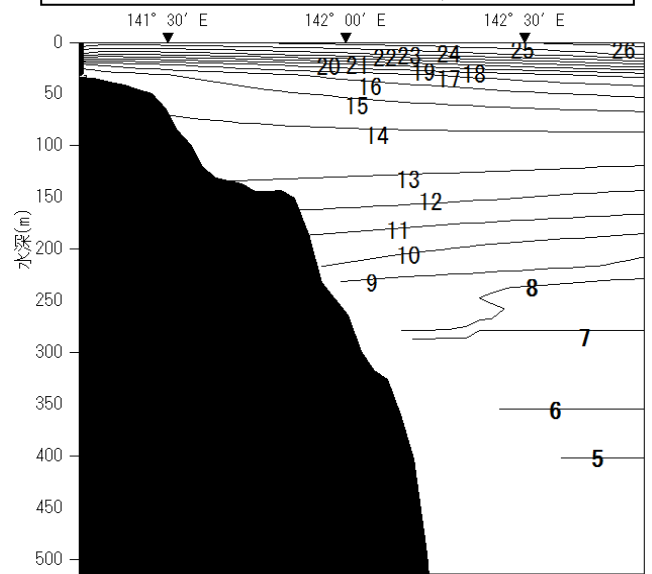
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

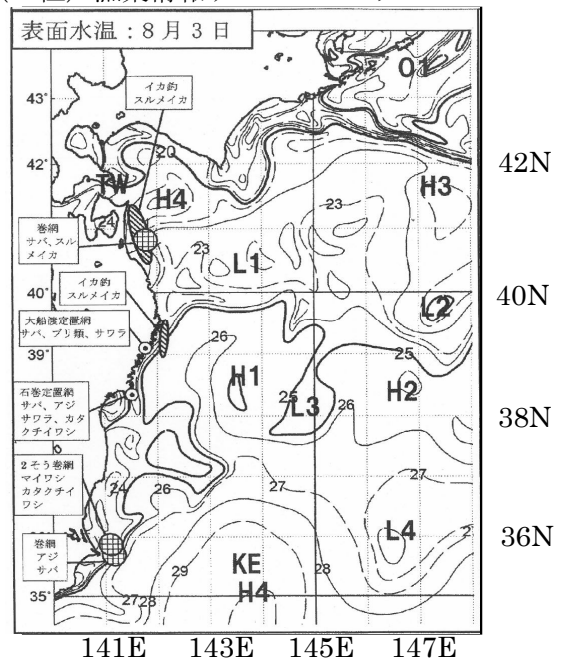


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2015年8月3日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター

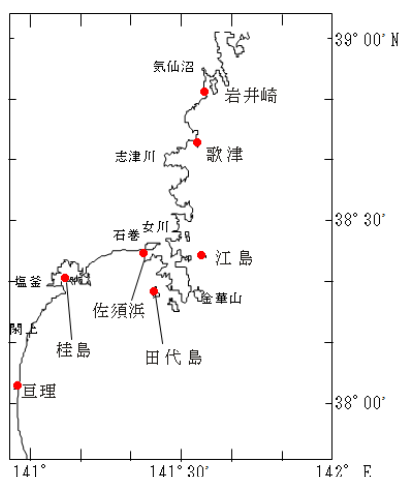


特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

(8月3日表面水温)

- ・黒潮系暖水は勢力を増大。前回よりも広範な海域で1~2℃昇温し、147° E以西は全域が20~29℃の高水温に覆われている。
- ・黒潮から分岐した25~26℃台の北上暖水は宮古沖に達し、20~24℃台は道南、道東の距離10~45海里に接近。
- ・三陸沖を南下する混合水は22~23℃台に昇温し、房総沿岸まで南下。
- ・黒潮(KE)は27~29℃台に昇温、犬吠埼南東25海里を北東に進み房総~常磐沖を蛇行して東進。

・定地海洋観測



観測点	7月下旬	平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	21.1℃	高め	2.1℃
江島	20.1℃	高め	1.6℃
田代島	-	-	-
佐須浜	25.7℃	極めて高め	2.8℃
桂島	26.9℃	-	2.2℃
亶理	24.4℃	-	0.3℃

※田代島と佐須浜は自動観測装置による観測を中断しています。

※平年差：(気仙沼)杉ノ下, 江島 (30年), 佐須浜 (10年)

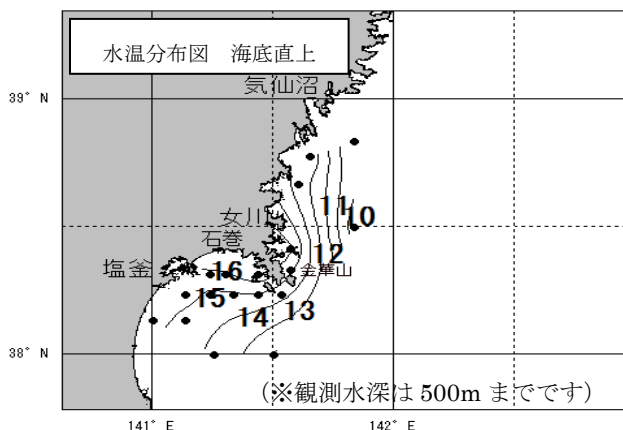
桂島 (平成24年3月から観測開始)

亶理 (平成24年10月から観測開始)

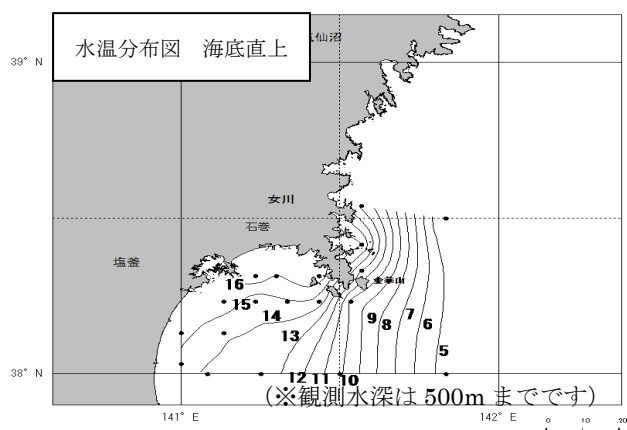
※定地海洋観測結果は、<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/>でも公開中です。

・海底直上水温図

海底直上水温(2015年8月3日～4日)

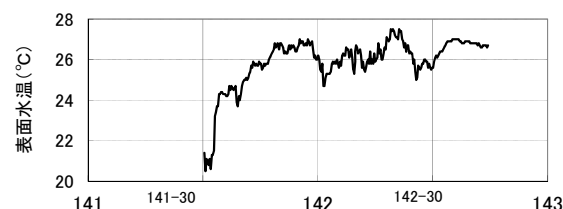
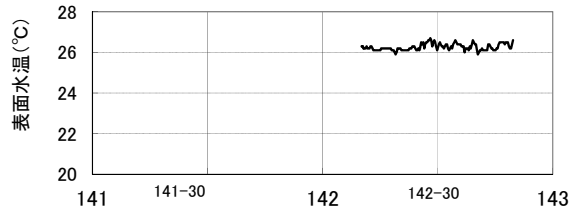
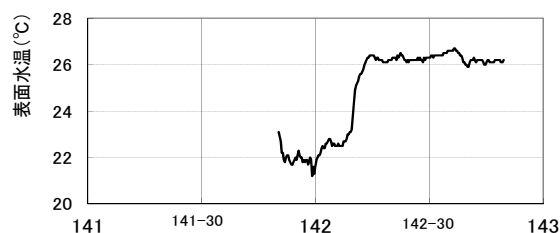
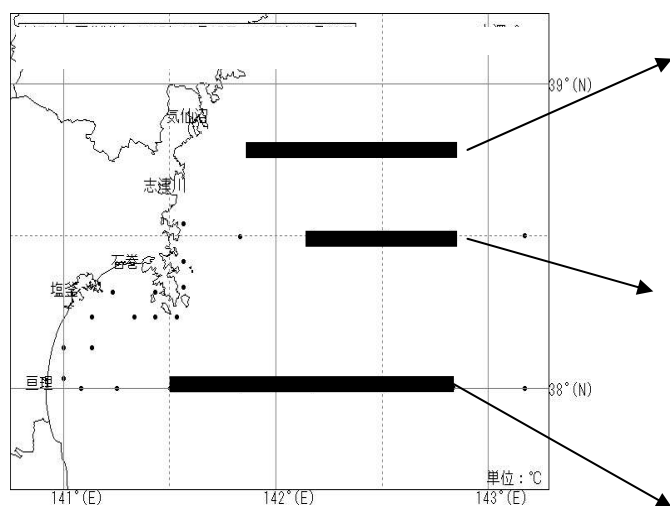


海底直上水温(2014年8月4日～5日)



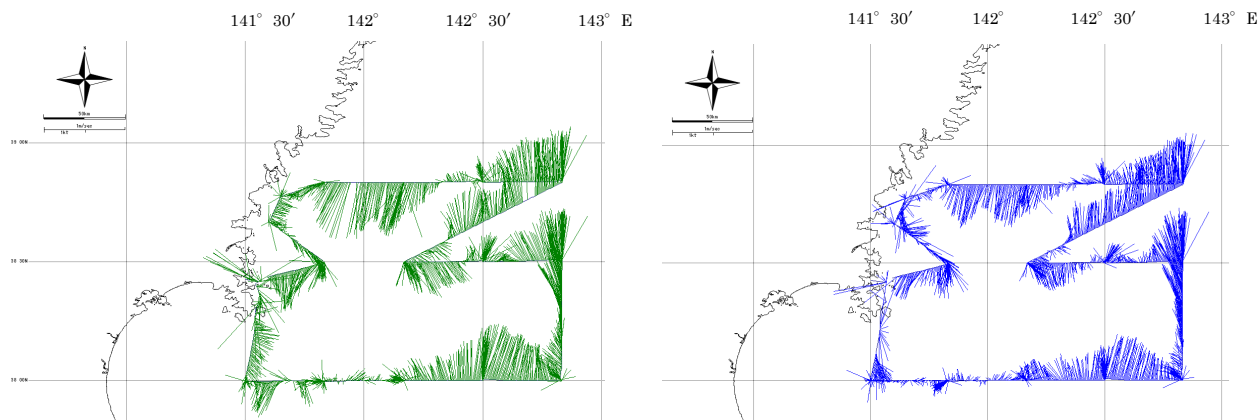
2. 表層水温情報

みやしおの「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。気仙沼沖合ラインと亶理沖合ラインで4～6℃程度の水温の変化が見られ、親潮系冷水と黒潮系暖水の影響が現れています。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。気仙沼沖合ライン (38° 50' N) では 142° 15' E 以西で南向きの流れ、142° 15' E 以東で北向きの流れ、雄勝沖合ライン (38° 30' N) では 142° 30' E 以西で南向きの流れ、142° 30' E 以東で北向きの流れ、亘理沖合ライン (38° N) では 141° 50' E 以西で概ね南向きの流れ、141° 50' E 以東で北向きの流れが観測されました。



4. 漁況

前年と比較して、カツオ、クロマグロ、ビンナガ、マイワシ、マアジ、マコガレイの水揚げが多く、一方でメバチ、キハダ、カタクチイワシ、ブリ、スルメイカ、ヒラメ、マガレイは少なくなっています。

主要魚種の県内 10 魚市場水揚量 (集計期間：平成 27 年 7 月 1 日～7 月 31 日)

単位:トン

魚種	沖底	小底	旋網	定置網	刺網 全漁法	延縄	一本釣り	その他	総計	前年比(%)
カツオ			12,970				3,430	18	16,418	133
クロマグロ(メジ含む)			187	4		0		6	198	2,825
ビンナガ			263			135	5,576	29	6,004	170
メバチ(ダルマ含む)			55			17	49	3	124	13
キハダ(キメジ含む)			175			6	6	5	192	45
マイワシ		0	1,933	10				15	1,958	585
カタクチイワシ			11	131				2	145	28
サバ類		0	171	2,595	0			80	2,846	105
マアジ		8		165				3	177	134
ブリ		0		288	0			7	295	75
スルメイカ		0		26				1	27	66
ヒラメ		111		17	30			62.4	221	65
マコガレイ		57		0	9			7	74	170
マガレイ		9		0	5			0	14	57

宮城県新総合水産行政情報システムによる集計 (暫定集計値)

(注) 0 は 1 トン未満の水揚げを示す。

5. 調査船運航計画

みやしお	
8 月 17 日 ~ 8 月 18 日	スルメイカ漁場一斉調査 (4回目)
8 月 20 日 ~ 8 月 21 日	スルメイカ漁場一斉調査 (5回目)
8 月 26 日 ~ 8 月 27 日	底曳調査

開 洋	
8 月 18 日 ~ 8 月 19 日	マアナゴ漁獲調査
8 月 20 日	ヒラメ新規加入量調査
8 月 24 日	二枚貝資源状況調査
8 月 26 日 ~ 8 月 27 日	刺し網調査



今年度から宮城県水産情報配信システム「水産NAVI」により、宮城県の水産に関する以下の情報をインターネットで配信しております。

- 県内各地（気仙沼～亶理）の定置水温情報
- 県内産地魚市場の水揚げ情報
- 衛星 NOAA/AVHRR の衛星画像（一般社団法人 漁業情報サービスセンター提供）

これらの情報は以下のURLで公開中ですので、是非ご利用ください。

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/>

モバイル用はこちら

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/m/>

